

วารสาร กรุงเทพฯ クンテ-ク。

2019 FEB
VOL 27 (612)



泰国日本人会



วารสารกรุงเทพฯ ฉบับประจำเดือน กุมภาพันธ์ 2562



Open to the New Shades

vol.2 コンケン県

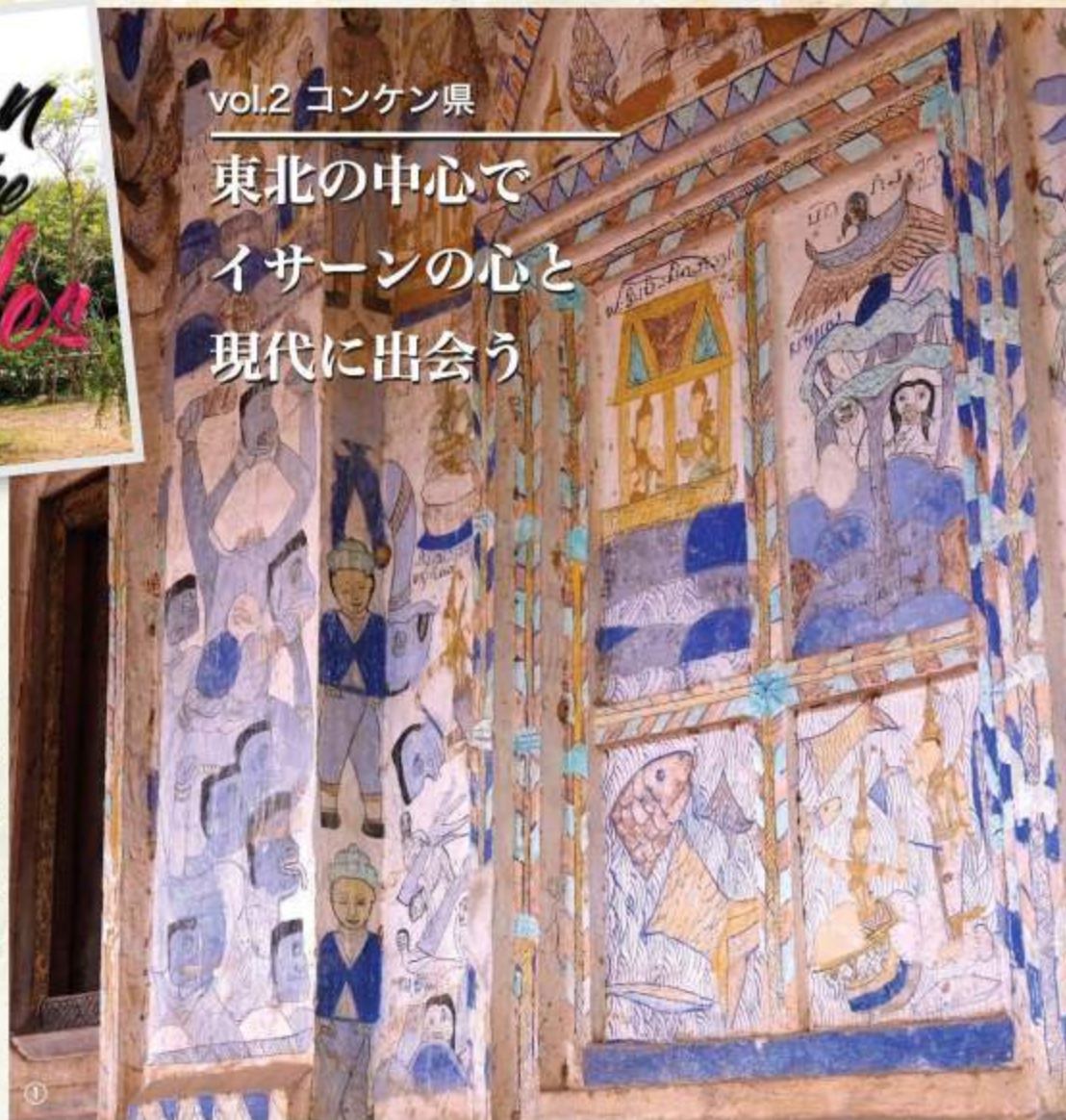
東北の中心で イサーンの心と 現代に出会う

洗練されたイサーンの
レストラン、クラア・スパンニガー

Open to the New Shades
第2回は東北部イサーンで2
番目の大きさを持つコンケン
県。コーラート台地の中央に
位置し、チー川が流れている
のどかな地です。第2回、第3
回とタイ観光庁の取材協力の
もと、イサーンのコンケン県、
カラシン
県の魅力
をそれぞれ
の特集で
お届けし
ます。



ACCESS
バンコクより飛行機で約1時間。ノックエア、エア
アジア、タイスマイルなどが就航。空港からの移
動は、空港や宿泊したホテルで運転手付きワゴン
車を手配するのがオススメです。



歩く・見る

ワット・チャイシー

藍で彩色した珍しい壁画は必見

100年以上前に建築された建造物。屋根のみ1982年に
現在のラッタナコーシン様式に改修、他はかつてのまま
保存されています。内壁外壁にはベッサンタラ王子物語
やラオ系古典文学の「シンチャイ」などが生き生きと描
かれています。美しいブルーはタイの藍染「クラム」で彩
色したもので、西洋のものとも東アジアのものとも少し
違う、不思議なアートとして楽しむことができそうです。
内部は残念ながら女人禁制です。

ワット・ノンウェーン

市内の景色を一望できるコンケンのシンボル

コンケンのシンボルの八重の塔。
9階までぐるぐると階段を上ると
穏やかな市内の景色を一望できま
す。各階には仏教にちなんだ収蔵
品が数多く展示されており、壁に
はコンケンで伝えられている禁忌
カラムを示した壁画が数多く描か
れていて市民に親しみやすく紹介
されています。



①②美しいブルーと自由なタッチで描かれた物語 ③子どもたちが歌と踊りで歓迎



①八重の塔はコンケンのシンボル ②本尊 ③亭主不在時の妻のお洒落を戒めるカラム ④緑の多い市内を一望



バーン・ブーバーン

朝食にいかが？ 名物ベトナム料理

コンケン近辺にはベトナム系住民も多くベトナム料理も人気。名物は春巻き「パークモー・ユアン」。さらしをかぶせた蒸し器に生地を伸ばして蒸します。もちもちした麺のクアイチャップ・ユアン、フランスパンを使ったカノムパン・ユアンも好評。



①パークモー・ユアンとカイガタ ②③鮮やかな手さばきで作られるパークモー・ユアン

■7:00-14:00 年中無休(冠婚葬祭などで臨時休業あり)

クルア・スパンニガー

隠れ家風 大人のタイ料理

トンローのスパニガーのファミリー店。トンロー店のオーナーはコンケン出身なのだそう。大きな庭が併設されたレストランは開放的で居心地の良い贅沢な空間。スタイリッシュなタイ料理を楽しむことができます。一日数組限定のホテルも好評。



①宮廷料理だったというひき肉とオレンジのマーホー ②優雅に快適に過ごせる店内 ③おススメのドリンクはナムブン・マナオ・ペリエ

■Krua Supanniga 11:30-20:30 火曜定休

ラーン・ドゥアンピッサワート

ノスタルジックでデコラティブなタイ料理

イサーン料理とタイ料理の両方が楽しめる店。オーナーのこだわりの詰まったノスタルジックな内装は、ごちゃごちゃとしているようで不思議な統一感。半屋外の店内には猫スタッフ(?)もあり、愛想よく出迎えてくれました。フォトジェニック間違いなし。



①猫のお出迎え ②③こだわりのインテリア ④東北の主食のもち米をパタフライビーの花で真っ青に染めて、ごはんもポップ。ガイヤーと

■@@@@@ @曜定休

タイ赤十字・タイ国際シルクフェスティバル



お菓子、タイフード、果物や玩具、洋服と様々な露店がひしめき、伝統音楽やミスコンのステージ、子どもたちの圧巻のショーもあるローカル色豊かなお祭りで、言葉が分からなくても十分に楽しめます。国際シルクフェスティバルでは、タイを含めたアジア6か国が出品しており、お気に入りを探すチャンス。2018年は11月29日～12月10日の開催でした。

スワン・カセート・ミーキン・オーガニックファーム

ファームライフ・料理・石鹸作りを体験!

家族経営で農場と宿を3年ほど前にスタートしたという小さなかわいいファーム。完全予約制で農場・料理・石鹸作りなどが体験できます。今回は畑で採れた新鮮な野菜やハーブを使ってエビのサラダ「プラー・クン」、イサーンの魚醤パラと青パイヤの「ソムタム・パラ」、黒いもち米を焼いて溶き卵をつけた焼きおにぎり「カオヂー」を作ってピクニック気分ランチを楽しみました。小さなピンクの花がかわいらしいパク・カエーンは、イサーンではラップなどによく使われるハーブで、ほんのり紫蘇のような香りがします。和名はシソクサ。



①農園のカボチャとココナッツジュースで作ったウェルカムドリンク ②花やハーブでデコレーションしたプラー・クン ③左がソムタム・パラ、右がプラー・クン ④水牛のカムーン。糞で肥料づくりに貢献中 ⑤ランチは心地よい風にあふれて

■@@@@@ @曜定休

Mamafakaギャラリー

ストリートアートの寵児TUMの作品を見る

ウォールアートで一世を風靡したアーティストMamafakaのギャラリー。作家のTUMさんは35歳の若さでこの世を去っていますが、お母さまと妹さんがギャラリーを案内してくれました。TUMさんは日本のストリートアートに大きな影響を受けたそうで、愛用品の画材や資料の中には日本のものが多数ありました。



①作品とグッズ ②愛用品の展示も ③TUMさんの肖像 ④妹のTaiさん。日本語が少し話せます

■@@@@@ @曜定休



P22



赤白対抗リレー

P32



表紙：パイシーヌークワンの儀式
場所：コンケン県ワット・チャイシー

2月号 目次

【特集】

0 5

共生と共感の未来へ

国連教育科学文化機関(ユネスコ)・アジア太平洋地域事務所長 青柳 茂

【活動報告】

1 5

第16回中根杯【青少年部】剣道サークル

1 6

姿勢改善 ピラティスレッスン【婦人部】

1 7

第56回日本人会バドミントン親睦大会を終えて
【運動部】バドミントン同好会

1 8

チャリティーコンサート開催【文化部】ゴスペルクワイヤーPhricks

1 9

CP ALLグループが設立したパンヤピワット経営大学を見学
【文化部】タイを知る会

2 0

第22回陶楽の会作品展【文化部】陶楽の会

2 2

第14回日タイ交流・小倉百人一首バンコクかるた大会
(在タイ日本国大使館杯)【文化部】クルンテープかるた会

2 4

2018年すすく会わんぱくミーティングクリスマス会
【厚生部】すすく会

2 6

タイ国開教留学僧の会主催 日本人納骨堂法要【事業部】

3 5

ネイティブの英語の先生を囲んでクリスマスティーパーティー
【企画推進部】

3 6

ミャンマー最後の桃源郷カレン州パアン写真撮影旅行
【文化部】クルンテープ写真倶楽部

【学校だより】

3 2

子どもが輝く運動会を目指して 泰日協会学校 小学部体育主任 長坂祐哉
赤組応援団副団長・小熊孝龍 白組応援団副団長・山本琴葉

【作品発表】

1 2

バンコク短歌会

1 3

メナム句会



P31

【連載】

0 2

Open to the New Shades vol.2 コンケン県

1 0

河の都アユタヤー レヌカー・M
ラーマティポディー2世の宮廷(1)

3 1

タイのお菓子は二度おいしい ムシカシントン小河修子
「うずらの卵」はサツマイモとタピオカ粉の揚げボール
カノム・カイノックラター

【広報欄】

1 4

バンコク子ども図書館 2月の新着本紹介

1 4

日本人会会員証を使えるお店 新規優待店紹介

2 7

理事会議事録(12月度)

3 0

日本人会定期総会のお知らせ

3 4

ゴルフ部月例会成績

3 4

編集後記

3 9

すすく会通信Vol.10

共生 の 未来 へ

●特集

国連教育科学文化機関 (ユネスコ)
アジア太平洋地域事務所長
青柳 茂



Diversity Tree

ユネスコは、教育、科学、文化の協→
福祉の促進を目的とした国際連合の
バンコク事務所はアジア太平洋地
所です。今月はユネスコ・アジ

氏にご寄稿いただきました。世界各地の紛争やテロの負の連鎖を断つ一つの手掛かりとして、異なる宗教・文明間の対話の促進と「共感」「想像」の力を高める教育が認識されていること、タイで行われている移民を対象とした教育プログラムの取り組みなど示唆に富むお話です。

力と交流を通じて、国際平和と人類の
専門機関で、現在加盟国は195カ国。
域46カ国を管轄する地域教育事務
ア太平洋地域事務所長の青柳 茂

2015年11月、同時多発テロで130人もの命が失われたパリで、喪に服し抗議を表明するために人々が集まった





2015年11月、同時多発テロで130人もの命が失われた翌日14日の早朝、まだ薄暗いパリは、ひとびとの悲しみと喪に服す思い、残酷な行為に対する憤りに静かに満ち、沈んでいるように見えました。

全加盟国が集まる2年に一度の総会中であつたユネスコは、その日、半旗を掲げました。週明けから始まつたユネスコ創設70周年を記念したフォーラムでは、各国の首脳が、犠牲になつた人々やその家族に弔意を表するとともに、ユネスコに対し紛争解決、平和構築に向けて、教育や文化といったソフトパワー

拡充の一層の努力を促しました。特に強調されたのは、文明・宗教間の対話や、異なつた民族、文化に対する理解と尊重を深める地球市民教育や、持続可能な開発のための教育普及を通じての長期的な紛争解決への貢献でした。紛争の根っこにある貧困、不平等、不公平感を是正しなければ、パリで起こつたような悲劇を断ち切ることは難しいとの主張は、重く沈んだ雲間に垣間見える小さいながらも澄んだ青空のように思えました。

それから3年余が過ぎ

た今も、国家間や社会に根強くはびこる貧困と経済格差は、世界の多くのひとびとの中に、不平等、不公平感や抑圧や閉塞感を生み出しています。苦しい状況を日常の営みの中で打開することに失敗したひとたちの中には、時に暴力を頼み、テロに走るものもいます。犠牲になつたひとたちの家族や近親者の中には新たな悲しみや憎しみが生まれ、報復の連鎖が始まることも少なくありません。

この悪循環を断ち切る長期的、本質的な解決策はあるでしょうか。容易な答えはありませんが、一つの手掛かりとして、異なる宗教・文明間の対話の促進と、教育によって「共感する力」「想像する力」を高めることが認識され始めています。

ユネスコの誕生と理念

ユネスコは、1945年11月、第二次世界大戦の惨禍が人類にもたらした荒廃と悲劇への反省から、「戦争は人の心の中に生まれるものであるから、人の心の中に平和の砦を築かなければならない(ユネスコ憲章前文)」という設立目的を掲げて誕生しました。ユネスコの前身

である国際的協力委員会では、日本の新渡戸稲造氏が、マリー・キュリー、アインシュタインなどの知識人らと共に委員を務めていましたが、第二次世界大戦の勃発により、活動を停止したという経緯があります。現在ユネスコは195の加盟国を数え、諸国民の教育、科学、文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の促進を目的とした国際連合の専門機関として活動しています。日本は1951年に加盟し、松浦晃一郎氏が1999年から2009年まで第8代目の事務局長を務めました。

先に紹介したユネスコ憲章の前文は、「相互の風習と生活を知らないことは、人類の歴史を通じて世界の諸人民の間に疑惑と不信を起こした共通の原因であり、この疑惑と不信のため

に、諸人民の不一致があまりにもしばしば戦争となつた。」と続いています。憲章は、差異に対する無理解、無知や共感の欠如が戦争を生み出したと反省し、より良い将来への提言を構成しています。違いを認め、理解し、共感することの重要性を指摘し、「文化の広い普及と正義・自由・平和のための人類の

教育とは、人間の尊厳に欠くことのできないものであり、かつ、すべての国民が相互の援助及び相互の関心の精神を持つて、果たさなければならぬ神聖な義務である。」としています。

一方、2015年9月国連で採択された17の持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)は、現在の世界が直面している、貧困、飢餓、健康、教育、ジェンダー、水と衛生、エネルギー、雇用、産業、不平等、都市、海洋、消費、気候変動、環境、平和、パートナーシップなどの諸問題を2030年までに世界の国々が協力し合い解決することを目指すものです。

これを受け、ユネスコは「持続的開発」と「平和構築」の二つの柱を中心とするプログラムを、教育、文化、科学、情報とコミュニケーションの分野で実施しています。

バンコク事務所は46カ国を管轄する地域教育事務所

ユネスコのバンコク事務所は、アジア太平洋地域46カ国を管轄する地域教育事務所という位置づけにあります。

同地域でのプログラムとしては、例えば、持続的な共生を目的とするASEANにおいて未就学児童や若者に学習機会を与えるためのASEAN宣言の政策支援。また、タイでの具体的な活動例を挙げると、チェンライ・メーホンソーンや南部の県に住む、最貧、少数民族、障害を持つ子どもや若者を対象に公民館や特別学習センターにおいて基礎学習の促進に努めています。

また、バンコク郊外、ターク県などの移民の子どもたちにサテライトテレビ、インターネット、タブレットを用い、彼らの識字と算数能力を高めるプログラムを実施しています。このプログラムはタイ政府、マイクロソフト、True Cooperation、NGOとの共同実施です。

隣国であるラオスやミャンマーにては両国の政府と協同で、初等教育に入学する機会を逃していた未就学児、すでに退学をした子どもたちへ通常の半分の時間（2年もしくは3年）で初等教育や中等教育を修了できるプログラムを構築し実施しています。

このようなプログラムでは、

政策策定、カリキュラムデザイン、教材開発、人材開発のための支援がユネスコの主な仕事になります。2015年以降、上記3カ国にて約5万人の恵まれない子どもや若者がユネスコの支援を政府やNGOを通して受けています。

教育関連プログラムに加え、アユタヤやスコータイなどの世界文化遺産の保護と観光の振興、メコン川流域での水資源の有効管理や環境維持、気候変動への対策なども実施しています。それぞれの活動の結果が、何らかの形でタイを含むアジア地域の安定と平和に貢献するよう、タイの教育省、文化省、環境省やNGO、タイの民間企業等と綿密に連携しながら進めています。

日本が世界に貢献すべきこと
できることは多い

人類を数十回滅亡させるほどの強大な核兵器を保有する現在の世界では、一国の終焉は世界の終焉を意味することになります。誰かがボタンを押せば、ジ・エンドとなる危機は、冷戦以

後も形を変えて続いています。広島・長崎の経験を経て非戦平和主義を保ってきた日本が、核の均衡の上になり立つ危うい平和や、力による制圧を頼みとする平和から、共生と共感の未来作りに向けて今世界に貢献すべきこと、できることは多いと考えています。

憲法第9条のもと戦後長きに渡り日本を平和な国たらしめた平和維持のアプローチ、近年激しさを増した台風や大雨による被害や度重なる大震災の後の官民・地域ぐるみの助け合いの精神が寄る辺となった復興する力、岡山や気仙沼で育ちつつある持続可能な開発に向けての教育を中心とした地域の取り組み、これらはたくさんの国々が注目する、日本の誇るべき優れた事例です。

この様な、日本の平和主義や人間の安全保障重視政策、防災と災害後の対処法、教育を通じて持続可能な開発にむけての意識と活動の喚起等は、世界に誇るべき日本の試みです。日本を取り巻くアジアの国々がSDGsを達成し、より明るい共生と共感の未来の構築に向けて、日

本は官民一体となり強いリーダーシップを発揮するべきだと考えています。

他者に「共感」し「想像」することでは「共生」できる

混沌とした先の見えにくい状況で新年を迎えましたが、今こそ日本は、わたしたち自身とアジアのひとびとにとって持続可能な開発や平和構築に効果のある二国間支援や国際機関を通じての多国間協力等を積極的、戦略的に進めていくべきだと思います。

平和とは単に武力紛争のないことを意味しません。ひとびとが心配やもめごとがなく、おだやかに暮らせる平和な社会は、不均衡の是正や、宗教、文化、民族を超えた差異や痛みの共感なしには達成できないでしょう。他者に「共感」し、他者の痛みや違いを「想像」することで、ひとは「共生」できるのだと思います。

ユネスコの活動にご興味のある方は、ぜひ当事務所ウェブサイトをご訪問ください。

<https://bangkok.unesco.org/>



関連ビデオ

- ◆アセアン未就学児 Out of School, not out of reach_UNESCO Bangkok - YouTube
- ◆タイ・メーホンソン県 学習プログラム Flexible Learning Strategies in Thailand - YouTube
- ◆生涯教育促進キャンペーンビデオ
พลังแห่งการเรียนรู้เพื่อคนที่คุณรักและห่วงใย
- Lifelong learning for people you love and care for - YouTube

サテライトテレビ、インターネット、タブレットを用いて、移民の子どものための識字と算数能力を高めるプログラム。タイ国ターク県にて



【青柳 茂】1958年仙台市生まれ。財団法人・ユネスコアジア文化センターを経て、2002年からユネスコ・パリ本部勤務。識字ノンフォーマル教育課長、ユネスコ・アフガニスタン代表、ユネスコ・ニューデリー事務所長を務め、2018年5月から現職。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2015年9月に国連で採択された17の持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)。貧困、飢餓、健康、教育、ジェンダー、水と衛生、エネルギー、雇用、産業、不平等、都市、海洋、消費、気候変動、環境、平和、パートナーシップなどの諸問題を2030年までに解決することを目指す

ラーマーティボデイー2世の宮廷(1)

レヌカー・M

● 1498年まで

著者はかつて、こう書いた。
「15世紀の時はゆっくりと流れる。アジアにポルトガルの食指が伸びるのは、1498年。ヴァスコ・ダ・ガマのカリカット上陸である。私たちにはまだ多少の余裕がある。」

その余裕の中身を知ろうとして、コロンバスを支援したスペインとヴァスコ・ダ・ガマを派遣したポルトガルに拠り、コロンバス新大陸発見の1492年



【写真1】シーサンペット寺仏殿。正面から仏殿を見る



【写真2】スリットの入った壁



【写真3】ワット・ナー・プラメーン



とヴァスコ・ダ・ガマがインド到着する1498年の間の事情と都合を探ってみたのだった。

私たちがたどったのは、ヴァスコの第1回航海である。その成功で足場を固めたヴァスコは第2回目の航海では、インド総督に任命され、凄惨なアジア略奪戦を開始する。と言っても、オール・ポルトガルで一つになつて、ヴァスコを支援したわけではない。サンチャイの記すところでは、官廷もアジア攻略戦前線も割れに割れた。1507年のアルブルケケのマラッカ攻略など、どう語ろうかと今から悩むほどである。

● 仏殿の造営

さて、アユタヤーでは、1491年に即位したラーマーティボディー2世は、1495年に25歳の誕生日を祝い、ドクダンバン（昔から）の余興を催した。王朝年代記プラサート版の記述を、ダムロン殿下はコーン（仮面舞踊劇）であろうと注釈している。

そして、1498年。ヴァスコがインドのカリカット到着を

果たして、ポルトガルに戻り、大満足のマヌエル国王が「インド制覇の王」と自ら名乗って、ヴァチカンの法王に手紙を書いた年である。アユタヤーの官廷では、父と兄の遺骨を奉った二つの仏塔の東で、若き国王による仏殿（ヴィハーン）建築が始まっていた。

王朝年代記プラサート版では、プラ・ヴィハーン・ワット・シーサンペット（シーサンペット寺のヴィハーン）の建造となつている。しかし、シーサンペット仏はまだ造営されていないので、当時この仏殿がその仏像の名で呼ばれていたかどうかは定かでない。プラサート版が著されたとされる17世紀から見ての記述であろう。

● 境内追通

去年から、シーサンペット寺院遺跡（写真1）に正面東口から入れるようになった。

このアプローチでいけば、仏殿が三つの仏塔と東西同軸上に建てられていることがよく分かる。仏塔あつての寺というスコータイ以来のタイ仏教寺院レイ

アウト原則は、ここでも守られている。

仏殿に近づく私の目をひく布薩堂の境界石。この前を通る度につぶやく決まり文句であるが、この大きさが15世紀末というのですかね。おかしいな。

仏殿入り口に立って、緑の広がり眼を欲ばした。2基の仏塔を建てて父と兄の回向を弔い、次に仏殿を建てた王は、一番手前の東仏塔に納まった。

この仏殿が建てられてから、520年の月日が経過した。緑の草を踏んで堂内を歩けば、屋根は跡形もなく落ちて、太い列柱と崩れた壁が残るのみである。

ラーマーティボディー2世の寺の窓は、明かりとりと言おうか、風抜きと言おうか、壁に縦に開いたスリットの列である（写真2）。9世紀から12世紀のアンコールでは、そろばん玉のような飾りのついた蓮子窓であった。

● 「生きている遺跡」

蓮のモチーフの柱頭が幾つか残っていた。スコータイ遺跡にも、こんな柱が残っていたのを思い出す。

ご本尊を運び出され、遺跡になった仏殿をスコータイで見ながら、ピサヌロークでチノーロット仏のおわしますラタナ・マハタート寺に参詣し、柱を見て、屋根組みをながめて、「スコータイ遺跡の骨組みと同じですね」と確かめたことがあった。アユタヤーにも、「生きている遺跡」があるはずだ。行ってみよう。

灰色細胞のどこかがささやいた。「ワット・ナー・プラメーン」（写真3）。

あの王冠仏の装飾が後からなのは知っているけれど、お堂の壁と柱頭はどうだったかしらね……車を走らせて、川を越え、ナー・プラメーンに着いて、布薩堂に駆け上がる。

あつた、あつた。15世紀の柱頭と縦長のスリット窓。遺跡の骨組みに丹が塗られ、柱頭の蓮花飾りがお堂の薄暗がりによく浮き出ていました。

寺の由来書に1498年、ラーマーティボディー2世王の建立とあつたのには、のけぞる思いでした。王朝年代記プラサート版には、そんなこと記されていませんでしたが……

バンコク短歌会

二〇一八年十二月例会

十二月二十三日(日) 十六時半〜十八時半 ミンハウス

(初または自由題)

誰もゐない惑星ひとつ指に乗せて初潮の渦の記憶を回す

イーブン美奈子

新しき気持ちになれる魔法あり 初 をつければみな生き生きと

池田京子

上京し一人暮らしを始める娘に言葉浮かばずがんばれよのみ

勝次

愛弟子の初優勝も見届けず一人相撲の親方哀れ

斎藤由利子

話に聞く娘の彼氏が来るといふ初対面の日二度髭を剃る

中人

朝方に冷たい空気吸い込んで今日に向かってペダル踏み込む

高野久美子

桃色のドレスに包まれ幼子はステージで今初花のよう

那須世子

オーロラと見まがうほどの照明を広げてタイに高島屋来た

森上美恵子

初雁の便りありしか東北の山の高みに木の葉舞ふ頃

祐仙



バンコク短歌会は、原則として毎月第四日曜日の十七時十五分から例会を開いています。詳しくは幹事の森上美恵子までご連絡ください。初めての方、大歓迎です。楽しく賑やかな会ですのでお気軽にどうぞ。ご参加をお待ちしております。
電話 〇八九・八九一・一六八三 メール mickobkk@gmail.com



十二月のお

題は「初」で

した。何でも「初」

はありますね。私が

初めて短歌を作ったのはバン

コク。亡父が作っていたのを

思い出し、やってみようか

な、と短歌会に入れていただ

きました。その頃ご一緒して

いた京子さんが約五年ぶりに

バンコクを再訪。例会にも参

加されましたので、ゲストと

してお歌を掲載させていただ

いています。終わった後の会

員邸での忘年会にも参加さ

れ、ワイン、焼き鳥、羊煮あ

りで楽しく盛り上がりまし

た。こうしていろんな方と巡

り会い、再会したりするのも

会ならではの喜びですね。

(祐仙)



メナム句会 二〇一八年十二月句会

十二月一日(土) 十五時半〜十八時

於・日本人会本館会議室

兼題 ▼冬霞 ▼千鳥 ▼マスク

／当季雑詠 (投句五句)

◆ 今月のエッセイと自選二句 (順不同)

「平成」と書かれた用紙が高々と掲げられたテレビ画面を鮮明に覚えている。オリンピック・万博を控え今、再び世界から熱い視線が向けられている。自然災害にもたと見舞われ苦しみ悲しみを乗り越えて来た日本。新元号で始まる我が祖国の平和を祈らずにはいられない。(京子)

寒霞列車ゆつくり北へ去る 堀井 京子

平成てふ風に吹かるる浜千鳥

石投げて千鳥を散らす無精髭 山田 誠

耳立てて千鳥の会話を想像す

袖たわわ香り包んで友が去る 山本 良子

白マスク笑みて挨拶朝の門

懺悔かも知れぬクラトン流しにゆく イーブン美奈子

マスク越しなる声もまた君の声

ローイクラトン明るき闇と暗き闇 岩田真之介

マスクして自分の中に潜りけり

廃船のペンキ剥げをり浜千鳥 浮田 恒夫

リヤカーの野菜溢れし冬霞

初雪が遅いからとて冬本番 嵯峨 春野

師走とは誰がはじめになづけたか

◆ 作品 (『第十一メナム句集』から)

脚だけがはみ出している砂日傘 藍原光恵

マンゴ雨街の凸凹消してゆく イーブン美奈子

北タイの帯の匂ひの苺かな 岩田真之介

梯栢咲きゴーギヤンの裸婦髪繕ふ 浮田恒夫

春耕祭はるかにをがむ新国王 大口堂遊

一つ家に住めば愛しきチンチョック 大口乃り子

鏡餅不釣り合ひなる棚の上 嵯峨春野

夏の雲高層ビルよ伸びて来い 堀井京子

白梅の花が灯りの留守の庭 山本良子

◆ 句会予定

二〇一九年二月句会 一月十二日(土) 十五時半〜

▼場所・日本人会本館会議室

▼兼題・なまはげ、雑煮、歯染しど

二月句会 二月九日(土)、本館会議室

◆ 連絡先

幹事 イーブン美奈子 〇九〇〇九七〇〇一二五六

minakobar@gmail.com



絵本

『だれかな?だれかな?』作/とよたかずひこ
 『もふもふ あかちゃんパンダ』作/神戸万知
 『ともだちのひっこし』作/宮野聡子
 『タイムカプセル』作/おだしんいちろう 絵/こぼようこ
 『はつゆき』作/西方拓史
 『おしっこちょっぴりもれたろう』作/ヨシタケシンスケ
 『いちにちじごく』作/ふくべあきひろ 絵/かわしまななえ

物語

『ドリトル先生 航海記』
 作/ヒュー・ロフティング 訳/井伏鱒二
 『ドリトル先生 アフリカゆき』
 作/ヒュー・ロフティング 訳/井伏鱒二

図鑑

『たんけん絵本 羽田空港』作画/濱美由紀

★開館日は、火・水・金・土の10～16時です。(日本人会休館日は閉館。)
 ★バンコク子ども図書館 ☎02-662-4950
 ★詳しい情報は、www.facebook.com/kodomotosho をご覧ください。



デジタル

優待店情報 HPに掲載中！見やすくなりました！



日本人会優待店へGO！
 会員証を提示するとお得なサービスが
 受けられます！

- 例えば、...
- ・レストラン飲食代10%引き
 - ・ビール1杯無料
 - ・デザートサービス
 - ・マッサージ10%引き

などなど
 ※詳細は各店舗にご確認ください！



現在ホームページに
 掲載中！
www.jat.or.th/?page_id=55
 優待店情報 QRコード

2019年1月からの新規優待店紹介

十割そば酒場 のじ庵	飲食代10%割引！ランチもご利用可 ※他の割引サービスとの併用不可	スリウオン通り	TEL:02-185-0237
FACE PLUS by YAMANO	初回のお客様限定 10%割引 ※トンロー店のみ	トンロー8	TEL:02-714-7758

優待店加盟店も募集中です！！問合せ先：info@jat.or.th

第16回中根杯

12月9日、スアンスナタ大学において第16回中根杯が開催されました。2000人近い剣士がタイ国内外から集結し、個人戦と団体戦でレベルの高い戦いが繰り広げられました。



平均年齢14歳の若いチーム。大人を相手に緊張の面持ちですが初戦大学生チームには圧勝。2戦目で惜敗ですが、よい経験になりました



中根杯を終えて

中学部1年 川上丈琉

今回の中根杯で僕が一番印象に残ったのは団体戦です。この団体戦の本来の出場資格は14歳以上なのですが、今回は特別に僕も出場させてもらいました。ですが、14歳以上出場なだけあって、相手は皆強そうでした。そんな中、13歳の僕がチームの大將に選ばれました。そのとき僕はとても不安な気持ちになりました。ただでさえ強い人たちと戦うのに、大將ともなるとチームで一番強い選手がほとんどです。不安な気持ちもありましたが、反面、「頑張ろう」という気持ちで、心の中で芽生えてきました。

そんな団体戦で、僕の一番心に残った試合は、2試合目の五段の先生との試合です。僕は怖がっても仕方ないと思い、勇気を出してコートに入りました。

このとき、一番意識したのは「間合い」（相手との距離）です。相手のほうが背が高く体格も上なので、上手く間合いを取らないと、すぐに相手に攻めら



れてしまうと思ったからです。2番目に意識したのは攻めるタイミングです。前の試合で相手が出小手を決めていたのを見て、むやみに攻めてはいけないと思いました。この二つは剣道では当たり前なのですが、今回の試合では、普段よりさらに意識しました。

結果は一对一の引き分けでした。試合前半で、僕が面を取ったものの、後半ラスト五秒くらいで面を取られてしまいました。でも僕は引き分けでも、格上の選手から一本取ることができて嬉しかったです。何よりもこの試合でいろいろな経験ができたことがとても嬉しかったです。

最後に、この試合で応援をし、支えてくださった方々に感謝をしたいと思います。ありがとうございました

姿勢改善。ピラティスレッスン

11月27日(火)、ボディ・メイクスペシャルリストとして日本とバンコクでご活躍中の小笠原真由美先生をお迎えして、参加者30名で姿勢改善ピラティスレッスンを行いました。

9月に実施された前回の講習会では応募が100名を超え、皆様のご希望に少しでもお応えできるよう第2回目の開催となりました。今回も同様にたくさんのお申し込みがあり、参加された方の大半が2回とも応募されようやく今回参加することのできた方々でした。

会場には、先生のお話を心待ちにしながらも緊張した表情で



ヨガマットに座っている皆さん。まずは、心を緩められるように、3人グループを作ってお互いのことについて話をします。全体で「悩み」や「なりたい自分」について発表しあう頃には、表情も緩やかになっていきます。姿勢、関節の痛み、たるみなど悩みは様々ですが、痛みのない身体にしたい、綺麗な服を着て若々しく歩きたい、新しいことに挑戦したい、など、本当の自分の「なりたい」気持ちが高められていきます。

意識が高まったところで、視覚からの具体的な説明を受けます。これまでの体験からバレエとピラティスを組み合わせた独自のメソッドを築いてこられた先生のお話を伺いながら、身体を動かしたいという気持ちが高まります。姿勢を改善

し、心と身体のぶれない軸を作るエクササイズのための筋肉の使い方について教えていただきながら、実際に猫背に悩みをもつ方をモデルに、美しい姿勢で立つためのポイントを全員で確認。

さて、いよいよ、美しさを手に入れるためのレッスン開始です。前と後ろと横と回転を意識した壁を使つての4エクササイズを行い、更に筋肉を緩めた後、表面の筋肉だけではなくインナーマッスルを意識したお腹、背中、肩甲骨、お尻の引き締め運動に加え、さらに関節の可動域をあげるという四つのストレッチを、一人一人チェックしながら、丁寧に指導いただきました。

筋肉を意識した動きを日常生活の中に取り入れる、毎日一回は鏡で姿勢を確認するなど続けていくことの大切さを教えていただいた後、最後にもう一度、猫背に悩んでいた方の立ち姿をチェックしていただくと、短い時間の中で、これまで意識して

いなかった筋肉を上手に使うことで立つ姿勢が見違えるよう美しくなつて、ワアっという声が上がりました。

参加された方々からは、これからも意識して続けたい、女性として美しくありたいという気持ちが強くなったという感想が多数。さらに教えて欲しいというご希望の増えた講習会となりました。

参加された方々からは、これからも意識して続けたい、女性として美しくありたいという気持ちが強くなったという感想が多数。さらに教えて欲しいというご希望の増えた講習会となりました。



第56回日本人会バドミントン親睦大会を終えて

今大会は76名がエントリー。バドミントン初心者から実業団並みの方たちが参加され、親睦を図りました。

11月25日(日)、ラケットクラブ(スクムビット・ソイ49)にて「第56回日本人会バドミントン親睦大会」を開催しました。

今大会は76名の方たちにエントリーしていただき、バドミントン初心者から実業団並みの方たちが参加され親睦を図ること



A1グループ



A2グループ



Bグループ



C1グループ



C2グループ

ができた大会となりました。心より感謝申し上げます。

バドミントン同好会では随時部員を募集しています。バドミントンにご興味のある方、是非一度同好会の練習を見学にいらしてください。ご連絡をお待ちしております。



〈大会結果〉

- [A1]
優勝 野口朋也・岩田陽一 (日曜会)
- [A2]
優勝 富澤涼・パウオンシリワッタナ (CilieSC)
- [B]
優勝 野口裕貴・森久章 (CilieSC)
- [C1]
優勝 梶田直人・神谷照之 (CilieSC)
- [C2]
優勝 相沢なつひ・田中沙織 (White Arrow)



【文化部】ゴスペルクワイヤーPhriks 川原優子

チャリティーコンサート開催

色あざやかな光がステージやホール内を照らす中、心をこめてゴスペルソングを歌いました。会場の皆さまと一緒に歌って踊って楽しいひとときが過ぎて感謝しています。

3回目となるブリックスのコンサート、今年は12月1日(土)にサイアムモータービル5階で開催しました。

素晴らしいホールに、準備段階からメンバーのテンションは上がりました。舞台の照明や音響も私たちの演出の可能性を広げてくれました。もちろん歌の練習にも熱が入りました。私たちには指導者がいませんので、曲ごとにチームを作り、アレンジを考え、歌詞の意味を掘り下げ、どのようにしたら聞く人に伝わるかを話し合います。

今回9曲を歌いましたが、各チームが曲を練り上げ、ライティング効果や全体の構成を考えて、最高のものをお届けできたと思います。お客様が歌を聴いてリズムを刻んだり、踊ったりと私たちと一緒に楽しんでくだ

さる様子を舞台から見て、嬉しいひとときでした。

私たちのコンサートでは多くのものが手作りです。チラシ、プログラム、チケット、胸に飾っていたコサージュ、大きいものではロビーにあったチャリティー案内のボードです。雪の結晶の切り紙でクリスマスツリーをデザインしました。すてきな紙のオーナメントをたくさん貼っていたいただきありがとうございます。

チャリティー募金にも多くの方にご賛同いただきありがとうございます。皆さまからの善意は日本人会のチャリティー基金に全額寄付させていただきました。

今後も私たちタイに住む者として、タイの社会に少しでも貢献していけたらと思います。



コンサートを開催するにあたり、多くの方々からのお力添えをたまわりましたことを、この場を借りて心よりお礼申し上げます。

ブリックスではメンバーを募集しています。初心者大歓迎です。ぜひ見学にお越しください。

【練習日】毎週火曜12時〜14時

【場所】日本人会別館

【お問い合わせ】

gospelphriks@yahoo.co.jp



上から時計回りに、偶然お会いした学長先生とめざせパッタイ屋さんシェフ(先生)と素敵なスタッフ(学生さん)



【文化部】タイを知る会

齋藤直子

CP ALLグループが設立した パンヤピワット経営大学を見学

今回の「見て歩き」は、タイでセブンイレブンを経営するCP ALLグループ設立のパンヤピワット経営大学(PIM)の授業も体験させていただきました。

11月23日(金)、バンコク北郊のジェーンワッタナにあるパンヤピワット経営大学(PIM)に見学に行きました。

PIMはタイでセブンイレブンを経営するCP ALLグループが2007年に設立した私立大学です。10学部27学科は、

教養学部・工学部・農業学部・観光サービス学科・航空学科など多岐にわたり、現在24カ国出身の約1万6000人が在籍しています。通常授業以外にCPグループ企業や協力企業でのインターンシップにも重点が置かれています。学費は4年間28万バーツ。卒業と同時に即戦力となる新しい大学です。

当日は、教養学部長ティパワン先生をはじめ大勢の先生方に同席していただきました。英語・中国語・日本語の選択科目があるということで、先生方はもちろん、学生さんも丁寧な日本語で対応してくださいました。設備の整った広い会議室で、

大学についてのお話を聞き、校内を見学しながら体験授業を受けました。最初の調理実習でのメニューはパッタイとタイテイ。タイ料理定番のパッタイですが、昔からのタイ料理ではなく1930年代ごろに確立された料理だそうです。できあがったパッタイはお持ち帰りでしたが、味見でほとんどなくなりました。やっぱり作りたては美味しい！ タイテイは茶葉から

いれ、たっぷりの練乳が美味しさの秘訣だということがわかりました。終わりに、一人ひとりに修了証書をいただきました。

また、驚いたことに、実物とほぼ同じ設備の航空機の実習室がありました。キャビンアテンダントの実習などに使われているそうです。普段は入れないキッチンで機内食の保管方法などを見ることができました。

見学を終え、敷地内にあるレストランで昼食をいただきました。このレストランのシェフもスタッフも学生さんです。とは言え、お食事もデザートも美味しいものばかりで堪能いたしました。

先生やスタッフの方々が、私達を盛大に迎えていただき本当に楽しい体験でした。また先生方の大学と学生さんに対する熱意をひしひしと感じました。厳しさから退学者も少なくないというこの大学で学び、タイ国内外で活躍するであろう学生さんは皆生き生きとしていて、タイ国はさらに発展を続けていくのだらうと期待に胸が膨らみました。

第22回陶楽の会作品展

大物のワインラックから、可愛い小物のピアスやボタンまで、作り手の個性溢れる作品をご覧いただきました。



アソークのパ
ソネルコンサル
タントマンパ
ワータイランド株
式会社のギャ
ラリーで開催



佐藤美和



吉田幸江



安平和子



石橋裕美

去る11月15日〜17日の3日間、インターチェンジビルのパソネルコンサルタントのギャラリーをお借りして、作品展を開催しました。多くの方がご来場くださり、心から感謝いたします。ありがとうございますました。

今回の作品は、大物のワインラックから、可愛い小物のピアスやボタンまで、それぞれの個性が出ており、ご来場いただいた方々も楽しんでいただけたのではないのでしょうか。一つの作品ができあがるのに

時間がかかりますが、自分が納得出来る作品を作るため粘土を相手に、無心にコツコツと作品作りに精を出しています。

現在30代から70代の幅広い年齢層で、経験者に優しく教えていただきながら、和気あいあいの雰囲気の中で、楽しく活動をしています。興味のある方は、是非一度見学に来てください。自分だけのオリジナルを作ってみたいという、好奇心が出てくることでしょう。

次回の作品展でも、私たちの日頃の力作をお見せしたいと思います。



松本正樹



菰田陽子



長谷ヒロ子



西川精衣



横関由美子



日高朝代



堀野敏明



遠藤寛子



小阪田理子



石橋裕美

第14回日タイ交流・小倉百人一首 バンコクかるた大会（在タイ日本国大使館杯）

毎年恒例のバンコクかるた大会。読手、模範試合の選手と大活躍くださった木本景子A級公認読手（四段）に初めてのタイの感想を伺いました。



2017年C-D相当級優勝のアッタウトさんが小林参事官に優勝杯を返還



競技かるたの部



木本景子A級公認読手

この度、14回目となるバンコク大会に読手として参加させていただきました。東京東会の木本景子と申します。海外を訪れるのは2度目で、1度目もかるたを通して中国へ、そして今回のタイでした。

普段は東京で声優の仕事をしており、百人一首と関わりのある作品や番組にも多く出演しております。競技かるたを題材にした作品『ちはやふる』では、漫画と実写映画でかるたの監修（札配置や試合の展開作成、キャストの方へのかかるた指導等）をさせていただき、映画では読手として出演もしております。今回は、以前から大会の様子を伺って興味を持っており、クルンテープかるた会のイーブン美奈子様とお話したこともきっかけとなり、志願してお手伝いさせていただきました。

初めてのタイは観光から始

まり、タイマッサージ、お買い物、タイ料理を堪能、と一日楽しめました。観光では、暑さの洗札を浴びつつ、ワット・アルン、ワット・プラケオ、ワット・ポーを訪れました。日本の寺院とは異なる雰囲気、心が静かになる場所と言うよりパワーをいただける場所でした。大きな壁面に描かれた物語を見ながら進むのも面白かったです。その後、マッサージで疲れを癒し、お食事ではパッタイやソムタム、ガイヤーンや川魚のお料理、香辛料の沢山入ったスープ、大きな殻の器に入ったココナツアイス等タイ料理を満喫しました。

2日目はクルンテープかるた会の方々と一緒に準備をし、交流できたことで緊張も解れました。そして大会当日。日本人59名、タイ人124名と計183



廣本幸紀専任読手（広島県高校かるた連盟会長）。3年連続で読手を務めてくださいました



シンガポール日本人会かるた同好会の麻生紗矢さん(前列左端)は今大会のために来タイ。CD相当部門で見事優勝杯を手に入れました



島田会長夫妻と熊本事務局長も楽しく観覧

大会の結果詳細につきましては、当会ウェブサイトに記載しています。

<https://minakobar.wixsite.com/karuta/blank-1>

【お問合せ】ban_karuta@yahoo.co.jp (会長・坂東真由美)

写真：瀬戸正夫

名もの選手が参加され、会場は大賑わいでした。試合が始まると空気は一変し、集中した真剣な眼差しで競技が行われました。大会は午前と午後で級が分けられ、午前は3対3の団体戦（G級の部）、午後は1対1の競技かるた個人戦（CD相当級、F級の部）でした。アルファベットの部が早い程上級ですが、G級の部でも速い反応や取りが多く見られました。仲間と楽しみつつ、勝つために真剣に札と向き合う姿は万国共通でも印象的で、また、日本語を聞いて平仮名が書かれた札を素早く取る

タイ人選手の方々の姿にも感動しました。百人一首という日本の文化が海外にも広がり、色々な国で交流できることはとても素敵で嬉しいことだと感じます。海外での設立や普及活動をされている皆様は本当に凄いなと思いますし、今回少しでも関わることができて光栄です。タイにいる方々の人柄にも、勉強熱心さややるたの熱量にも、タイ料理にも魅了され、タイ語を勉強してまた来タイしたいと思いました。お世話になった皆様、ありがとうございました。



みんなの工夫とアイデアを出し合って沢山のスタッフで盛り上げました！

【厚生部】 すくすく会

2018年すくすく会

わんぱくミーティングクリスマス会

約70組のママと子どもたちが参加して、常夏タイでクリスマス気分を存分に味わいました。

12月4日(火)、日本人会別館にて未就園児とその保護者を対象にすくすく会わんぱくミーティングのクリスマス会が開催されました。遊びに来てくれた約70組のママと子どもたちは、サ

ンタさんからお菓子やショーのプレゼントをもらったり、クリスマスにちなんだ楽しい催しなど、常夏タイでもクリスマス気分を存分に味わい盛り上がりました！



製作コーナーではオーナメント作り。様々な表情のサンタとトナカイができました



タイランドからサンタさんとピエロさんに来てくれたよ！





お手製ねんねアートでクリスマス感漂うステキなショットを



ステージにもサンタさんが遊びに来てくれ、色々なショーを見せてくれたよ！



ゴスペルクワイヤーPhriksの皆さんもステキな歌声を届けに来ていただきました



協賛企業TOMY(Thailand)からいただいたおもちゃでも遊ぶことができ、盛りだくさんのクリスマス会でした



ドレミパイプという楽器でも遊んだよ！ あっという間にプチコンサートができちゃった♪



大きなクリスマスツリーの下、たくさんの笑顔が撮れました



風船お兄さんが作ってくれたバルーンアートも大人気！



サンタさんから子どもたちへ、くつ下のかぼんに入ったお菓子のプレゼント！



よしもとんがやっ

タイ国開教留学僧の会主催 日本人納骨堂法要

高野山真言宗タイ国開教留学僧の会主催の日本人納骨堂法要が、12月18日（日）に執り行われました。



法要が終わるころ、降り続いていた雨が止みました



左から、石井理事、神原事業部長、島田会長



タイ国開教留学僧の会会長
長原師



高野山真言宗総務総長添田師

高野山真言宗総務総長添田師、タイ国開教留学僧の会会長長原師をはじめ、日本より39名、現地に直接来られた方も含め約70名の方々にお集まりいただきました。早朝から雨が降り続ける、乾季には珍しいお天気となりました。

留学僧の会主催による訪タイ団の法要は、第1回目を40年前の1978年11月に実施されており、初代堂守の藤井真水（ふじい しんすい）師を団長とし、19名の方が来タイされ法要を執り行いました。

それから約3年おきにご来タイいただき、途中政治不安などで5年ほど空いた時期もありますが、今回で14回目となりました。

日本人納骨堂は1935年（昭和10年）に建立された83年もの歴史のあるお堂です。現在572柱が納められており、現堂守の小川師は22代目となります。日本人会では、春と秋のお彼岸に法要を執り行っております。

3月21日（木）17時より春の彼岸法要を行います。お彼岸やお盆に墓参りをするようなお気持ちで、ぜひご参列ください。

理事会議事録(二〇一八年十二月十一日(火)開催) 於…繁谷日本人商工会議所

一、会長報告(会長出席案件)

- ・十一月 十三日(火) 泰国商船三井五十周年記念パーティー
- ・十一月 十五日(木) いけばなインターナショナルバンコク支部

創立四十五周年花展 @Siarn Pragon

- ・十一月 十六日(金) 北海道とさんクラブ開設記念

食とワインの夕べ in バンコク @The Okura Prestige Bangkok

- ・十一月 十七日(土) バンコク日本人学校小学部運動会(午後から雨天のため中止)

- ・十一月 二十一日(水) 徳島県庁面会 @日本人会本館

- ・十一月 二十一日(水) 天皇誕生日レセプション祝賀会 @The Athenee Hotel

- ・十一月 三十日(金) 極楽先生・瀬戸先生 歴史の会 @日本人会本館

- ・十二月三日(月) 山陰合同銀行バンコク駐在事務所開設五周年パーティー

@The Okura Prestige Bangkok

- ・十二月七日(金) 高野山真言宗タイ国開教留学僧の会・訪タイ団結団式

@Royal Orchid Sheraton Hotel

- ・十二月七日(金) ジオス会長面会 @Radisson Blu Plaza Bangkok

- ・十二月八日(土) 高野山真言宗タイ国開教留学僧の会主催・日本人納骨堂法要

- ・十二月九日(日) 第十四回 日タイ交流小倉百人一首バンコクかるた大会

@シーナカリンウィロート大学

二、一般報告

- (一) 十一月度個人会員動向

入会者 一〇六名

退会者 一四三名

現会員数 六、八八七名(内、準会員二二三名)

- (二) 十一月度賛助会員動向

〈入会 三社〉

- ・株式会社オーブダイニング(タイランド)(飲食業 なぎ屋、寅主など)

- ・株式会社メディア・プレス

〈広告業・ウェブシステム開発・フリー誌「WOM」発行〉

- ・株式会社カタログハウス(通信販売業)

〈退会 三社〉

- ・ミズホ・メディカル株式会社(医療・手術室の手術台製造販売)

- ・魚むら(飲食業)

- ・セントラルグリーンジャパニーズクリニック(医療)

現会員数 五五六社

- (三) 会員優待店

〈新規加盟〉

- ・なぎ屋

- ・寅主

- ・Kaede Massage

十一月末時点で、九十一店舗

・優待店情報をデジタル化し、地図も加えて見やすく刷新した。ホームページ上にアップし、LINEなどで告知している。忘年会新年会などにも是非、活用頂きたい。

- (四) 十一月度会館来訪者数

本館： 三三一名(実数 一四一名)

別館：二、五三六名(実数 八四五名)

合計：二、八六七名(実数 九八六名)

- (五) 寄贈報告

・現金の寄付 納骨堂カンチャナプリ基金へ

高野山真言宗金剛峯寺国際局(十万円)

高野山真言宗タイ国開教留学僧の会(五万円)

長原敬峰様(五万円)

永崎亮寛様(三万円)、一団体、一名様から合計二十三万円を寄付頂いた。

- ・本の寄贈

福音館書店、日野悠紀江様、金子良忠様、長尾隆様、大口智子様、岩崎悦子様、土志田諭様、宮本公美様、その他二名(順不同)より、八十三冊の寄贈

- (六) その他報告(事務局)

十二月の主な会議と、各部の主なイベントを紹介。

事務局の年末年始休暇は、十一月十八日(金)から一月二日(木)までの旨、報告

三、タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請（事務局）

(一) 対象事業名：日本映画祭二〇一九

開催日：二〇一九年一月二十四日（木）～二月二十四日（日）

主催：国際交流基金バンコク日本文化センター

要請事項：日本人会後援名義、ロゴ使用及び広報協力

―― 異議なく、承認された。

(二) 対象事業名：桜まつり

開催日：二〇一九年四月二十六日（金）～二十八日（日）

主催：ライディーン株式会社

要請事項：日本人会後援名義、ロゴ使用及び広報協力、日本人会各部・同好会サークルへのステージへ出演協力・会場ボランティアとしての協力

―― 異議なく、承認された。

四、准会員申請

・ Mr.Tovar Ueda Jose より准会員申請があり、承認された。

五、文化部規定改定（谷理事）

フレイレファ（フラダンス同好会） 廃部に伴い、文化部規定を改定する旨報告。

六、二〇一九年度予算方針案発表（西村理事）

予算スケジュールを説明。

現状として、十分な繰越金を確保しているものの、過去二年単年度赤字が続いている。年三〇%の割合で会員減少が続く中、現行のゼロ・シーリング予算体制では三期連続の単年度赤字となり、十年程度で枯渇してしまう可能性がある。そのため各部においては費用削減を要請したい。

予算方針としては、基本的には前年実績に対してのゼロ・シーリングとするが、削減できる項目についての洗い出し、予算削減をお願いしたい。一方で、会員増の期待できる施策や、ホームページ関連予算など次年度以降、費用削減が期待できる施策については、将来の投資として予算化していくこととする。

七、各部・各委員会報告及び提案等（報告順）

(一) 婦人部（黒田理事）

十一月二十七日（火）前回好評のため、二回目となる姿勢改善ピラティス講習会を行った。今回の講習会から窓口電話での受付の他、インターネットからの受付を行い

合計八十四名申込があり、抽選で三十名が参加。

(二) 教育部（田中（郵船）理事）

二〇一八年度・第三回英語検定の申込受付を十二月六日（木）に別館にて開催。申込者数は、二級九十名、準二級九十五名、三級七十九名、四級六十八名、五級三十八名、合計二七〇名。ボランティア十二名にお手伝い頂いた。

(三) 厚生部（桐生理事）

十二月四日（火）別館にてすくすく会わんぱくクリスマス会が開催された。六十五組の親子と、二十五組のボランティア親子が参加。文化部同好会コスベルクワイヤーブリックス（二十名）が歌の披露を行った。風船ボランティア（一名）による協力、Donki Thonglor Co., Ltd. よりお菓子の提供、トミータイランド株式会社より玩具の貸出、バムルロード病院より塗り絵の提供、Yoshimoto Entertainment (Thailand) Co., Ltd. よりステージパフォーマンスを協力頂いた。

(四) チャリティー基金運営委員会（中田理事）

二〇一八年度チャリティー基金運営委員会メンバーについて、森本副会長・三枝理事・黒田理事に委嘱をした。また、バザー委員をしていただいた一般会員の方にも情報共有をし、意見を募っていききたい。

来年三月に寄付金が贈呈できるよう寄付先を審議し、理事会にて審議・報告をする予定。

(五) 企画推進部（伊藤理事）

日本の賛助会員企業の女性用衣類のモニターサンプリングについて、十七名に参加して頂いた。賛助会員企業と会員との新たなニーズのマッチングを継続していききたい。情報誌 Wise の十一月二十八日号より、日本人会の広告を掲載して頂いている。

日本人会の認知度を向上させるために、各媒体・情報誌にPR活動をしている。日本人会・賛助会員への誘致、各媒体の広告枠の特別価格での提供、賛助会員として入会頂いた場合の会館利用料や、封入サービスなどの提案。理事・オブザーバーの皆様方の協力もあり、概ね好意的にご協力頂けそうである。イベントのコラボ企画も提案頂いている。

無料情報誌用十二月号の日本人会広告内容は、すくすく会の体験プロモーションを掲載予定。情報誌 D A C O、Wise、WOM、ニコラボに掲載予定。また、バンコクマダムには日本人会のボランティア、すくすく会などを特集して頂ける予定。情報誌用一月号の日本人会広告内容は、フランス人落語パフォーマンス「尻流複写二（シ

リル・コピーニ)氏の落語独演会、二〇一九年一月二十五日(金)開催並びに、海外法人医療基金の協力による、楠原洋一先生による小児科講演会「発達障害の子供のケア」二〇一九年二月八日(金)開催を掲載する予定。

十二月十七日(月)に三回目となる語学学校ジオスとのコラボイベント、クリスマスティーパーティーを開催予定。

(六) 青少年部(酒井理事)

十一月の対外活動、十二月の活動予定を報告。

(七) 在タイ日本国大使館(野中領事部長)

十二月十日(月)民主記念塔で開催予定の政治集会について、大使館から緊急メールで注意喚起を行ったが、開催前に警察が逮捕したため政治集会は行われなかった。本日、下院選挙法の施行日にあるため、憲法上は来年選挙が実施されることになったが、政治集会そのものは現時点で解禁されていないため、様々なトラブルが予想される。注意して頂きたい。

詐欺被害の注意喚起のメールを発信している。二〇一一年頃から発生しており、邦人の方が女性からお金を落として困っていると声をかけられ、カードで借入させるという手口である。被害に遭われた方は額も高額となっている。十二月に入りスクムピットソイ三十一、ソイ二十二でも発生している。詐欺罪は長く収監されないため同一の方法で再犯する可能性が高いので十分注意して頂きたい。

麻薬の運び屋を請け負われそうになった邦人からの保護要請がきた。タイでは麻薬を運搬すると極刑になる場合があるので十分に留意して頂きたい。

(八) 会報部(富永理事)

一月号の表紙は、ナーン県の朝日。一月号より、表紙のテーマを新しく『Inseen Thailand』から『Open to the New Shades』へ。新連載として、タイ国政府観光庁の協力の下、地域の魅力を紹介。一回目はナーン県。特集は佐渡島大使、島田会長の二〇一九年新年の挨拶。

(九) 食堂運営委員会(石井理事)

十一月の売上は昨年同月比九五、八%の一、四九八、五四〇パーツ。タイ人顧客数四、一三一名、邦人顧客数二、二八二名、顧客総数五、五二三名となっている。邦人顧客会員利用者延べ人数は二六四名、実数一四三名。

(十) バンコク日本人学校代表(室賀校長)

十一月十七日(土)に開催した小学部運動会は、雨天のため午後から中止となった。一部競技を十一月二十八(水)午後から開催し、学年を絞って公開。今年は赤組が優勝。

十一月二十二日(木)EDU-Port ニッポン「日本型教育の海外展開事業」の一環で小学三年、五年生の算数の授業をタイの教育関係者に公開した件について、日本の毎日新聞に取り上げて頂いた。

新中学部棟の工事は、現在駐車場が更地となり今後建設予定である。第一グラウンドは来年十二月の工事終了までは、今までの約三分の一の広さになる。新中学部棟が完成すると、今までの六割くらいのグラウンドとなる予定。

工事の関係で、今までのソイ十七の門は利用できず、ソイ十七からだど奥になる第三門からの入場をお願いしている。

(十一) JICA(国際協力機構)代表(鯉沼代表)

十二月四日(火)宮崎桂新所長が着任しており、次回の理事会より出席予定。

(十二) JETRO(日本貿易振興機構)代表(小篠代表)

十二月十三日(木)ASEAN 議長国就任記念セミナーを実施予定。

(十三) JCC(盤谷日本人商工会議所)代表(堤事務局長)

一月二十一日(月)新年賀詞交換会を実施予定。講演会講師はスポーツジャーナリストの二宮清純氏。

(十四) タイ情報誌制作会社代表(西岡代表)

二〇一九年四月二十六日(金)〜二十八日(日)実施の「桜まつり」のスポンサーを募りたいので、協力頂きたい。

(十五) 広報部(事務局代理)

十一月のホームページアクセス状況は、訪問数八、四九五、閲覧数一八、六〇九。前年同月比、訪問数二二、一%、閲覧数一〇〇、一%。前月比は、訪問数九〇%、閲覧数八九%。タイからの訪問数は五七、三六%、日本からは三六、六一%。前月と比較し訪問、閲覧数ともにやや低下しているものの、前年との比較では増加傾向にある。英検の他、各部主催のイベントも多く閲覧されている。

二〇一七年一月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より四九名増加し、二、〇七〇名となっている。

(十六) 事業部(事務局代理)

十二月八日(土)高野山真言宗開教留学僧の会による法要を日本人納骨堂にて開催。島田会長、神原事業部長、石井理事が出席。日本からの訪タイ団は三十九名、その他現地集合された方、会員の方など約七十名が参列。

高野山真言宗開教留学僧の会訪タイに伴い、懇和会へ高野山真言宗開教留学僧の会より二万円、長原敬峰様より五万円、永崎良寛様より二万円、合計九万円のご寄付を頂いた。

(十七) 運動部・ゴルフ部(事務局代理)

十一月十八日(日)ゴルフ部第七〇三回月例会をラムルツカC.C.にて開催。Aクラス優勝田中康明氏、Bクラス優勝小幡正純氏。

(十八) チャリティイーバザー実行委員会(事務局代理)

先月も速報値として報告していたが、一社、未入金(二万パーツ)があるものの支出が確定し、純利益は、六五五、七七二、七七パーツ(見込)となっている。今後、寄付先をチャリティー基金運営委員会にて検討していきたい。

(十九) 今後の行事について(事務局)

二月二日(土)別館のあるシティリゾートアネックスの庭にて、餅つき大会を実施予定。

八、十一月度理事会議事録承認

―― 異議なく承認された。

九、理事会出席者(敬称略、順不同)

島田会長、伊藤、仲野、中村各副会長、西村、酒見、黒田、桐生、田中(郵船)、中田、酒井、土田、富永、谷、石井各理事、相原監事、野中大使館代表、室賀日本人学校代表、鯉沼JICA(国際協力機構)代表、小篠JETRO(日本貿易振興機構)代表、堤JCC(盤谷日本人商工会議所)事務局長、藤下報道代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局(熊本・村上・渡邊)

2019年度タイ国日本人会 定期総会開催の お知らせ

下記の日程にて、定期総会を開催致します。
皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

日時：2019年4月25日(木)
午後6時～(予定)

場所：ザ・ランドマーク バンコク

カラッとしてみっちりサツマイモとタピオカ粉の揚げボール

カノム・カイノックラター

タイ菓子の基本材料といえば、米粉、ヤシ糖を含む砂糖、ココナッツミルクですが、それに豆類を加えるとしたら緑豆でしょう。

緑豆はタイ語でトゥア(豆) キイアオ(緑)で、皮を取り除いたものはトゥア(豆) トーン(金)とよばれます。中身は黄色なのです。その黄色の豆を蒸してつぶしたものをタイ菓子では

よく使い、ココナッツミルクと砂糖を加えて煉った餡は、くだものや野菜をかたどったルークチュップの主材料ですし、パイ皮饅頭カノム・ピヤットの餡でもあるのです。

カノム・トゥアペープも緑豆(金豆)が主役の菓子で、餅米の粉をこねてゆでた白玉のような皮に緑豆が包まれています。ほかと一線を画

すのは塩味だということ。ココナッツミルクも砂糖も加えない緑豆が、つぶさずに包まれていくことが多く、かむと口中にぼろぼろとこぼれて、緑豆そのものを味わえるお菓子なのです。餡は塩味といいましたが、半ずりのゴマと砂糖を合わせたゴマ砂糖がたっぷり添えられていて、



なかは空洞！熱々はふんわりサツマイモの香り

お好みでかけていただきます。

写真(上)はバンコク北郊の朝市で見つけたカノム・トゥアペープです。表面に細くひいたココナッツをまぶしたものが一般的ですが、これはご覧のとおり外側も緑豆で、コシのある餅に軽く塩味のきいた緑豆だけという潔さ。力強い味わいでした。

また一方、カノム・トゥアペープ・パークモーという繊細なタイプもあって、こちらは餅米粉にタピオカ粉などを混ぜたゆるめの生地を、餅米用の蒸し器の口にぴんと張ったさらしの上に流して蒸し、緑豆を包んだもので、柔らかくなめらかな口当りが魅力です。

菓子名のトゥアペープはサイインゲンによく似たフジマメ(学名 *Dolichos lablab* L. または *Lablab purpureus* L.) のことで、餃子のような半月形がフジマメのサヤに似ていることから名づけられたのでしようか。日本では千石豆とか蔓豆とよぶ地方もあるそうです。いずれにしても、緑豆のお菓子が別種の豆の名とは紛らわしい限りですが、かえって覚えやすいかもしれませんね。

連載 52

タイのお菓子は二度おいしい



カノム・カイノックラター ขนมไข่นกกระทา。きつね色のころんとした「うずらの玉子」は愛嬌がある

学校だより

子どもが輝く運動会を目指して



6年生団体競技「騎象戦～泰平の世を求めて～」



2年生団体競技「GO! GO! 玉入れ」



3年生団体競技「泰風ムンムン」



4年生団体演技
「よさこいソーラン
～大空と大地の中で～」



1年生団体演技
「Colors～わたしたちのチャレンジ～」



5年生団体演技「EVERYONE IN DREAMLAND」

はじめに

「これをもちまして、運動会全てのプログラムを終了します。」と放送係の木村隆太郎さんが全校にアナウンスしたのは、12月7日金曜日のテレビ朝会でのことでした。みなさま御存知の通り、今年度の運動会は11月17日土曜日に開催されましたが、荒天により午前の部をもって中止宣言がなされました。多くの教室で、弁当を食べ終わった子どもたちが、てるてる坊主を作ったり空を見つめて手を合わせ晴天を祈ったりしていました。運動会とは、それほど子どもたちの心を突き動かす力を持っていると言えます。午後の部に予定されていたプログラムに関わる子どもたちからは、「これまで、みんなで練習を頑張ってきた。多くの人に見てもらいたい。」といった声も上がりました。

泰日協会学校 小学部体育主任

長坂 祐哉

汗が光った午前の部

普段とは違い、体育着で登校した子どもたち。「徒競走で一位になるぞ。」「団体競技で絶対に勝つ。」「みんなで団体演技を成功させよう。」「……。子どもたちの願いは様々だったことでしょう。一人一人の願いが紡がれ、真剣な表情、満面の笑み、悔しがったり喜んだりと思い豊かにプログラムが展開されました。仲間を支えようと応援する声も響き渡りました。そして、我が子を見つめる保護者のみなさまの熱視線。学校が一体となる、運動会のもつ力を実感することができました。

後日開催された午後の部

子どもたちの熱意もあり、中止になった午後の部を後日開催することにしました。3・4年生の徒競走と1・5年生の団体競技は、各学年で行い勝敗を競い合いました。午前の部の得点と合計して勝敗を決しました。今年度は、1085点对1034点の接戦を制し、赤組が優勝

杯を勝ち取りました。応援の部優勝は、僅差で白組がつかみ取りました。

2年生と6年生の団体演技、応援合戦・赤白対抗リレーは、全校児童と対象の保護者の方々の前で披露しました。運動会当日から1週間が経っていました。が、どれも素晴らしい姿が見られました。また、観ている子たちからも歓声や拍手が上がり、大変盛り上がりました。

冒頭でも述べましたように、全校テレビ朝会において閉会式を行いました。結果発表・表彰を行い、両組応援団長小林泉さん(赤)と小峯祐樹さん(白)が運動会を振り返って熱いメッセージを伝え、全校が感動に包まれました。

6年生の学習感想

赤組応援団副団長 小熊孝龍

毎日練習してきて、全力で取り組むことができました。クラスや学年、応援団で一丸となって取り組めたことが良かったです。雨で途中中止になってしま

いましたが、より完成度を上げて、声もさらに大きな声が出せるようにしました。悲しみのどん底から楽しい気持ちに上げることができました。

運動会を通して、みんなで丸になるということはみんなが全力で頑張ることだということを知りました。みんなが全力で頑張れば、何だって取り組むことができます。今後も、すべてに全力で取り組みたいと思います。

白組応援団副団長 山本琴菜

応援団として、いつでも全力で声を出しました。常に下級生の手本になれるような態度で臨みました。太鼓運びやゴミ拾いなどを積極的に行うようにしました。真剣に団長をサポートしたり、友達にアドバイスをしたりして、一度雨で中止になってしまった悲しさから立ち直り、次に向かって進むことができました。

私は運動会を通して、仲間の大切さとその必要性を学びました。なぜなら、困ったときに周

りの友達が言葉を掛けてくれたとても救われたからです。次は、そのうれしさを周りの人が感じられるように、私がやさしく言葉を掛けていきたいです。

おわりに

標題にあるように、「子どもが輝く運動会」をつくるためには、子どもたちの主体的・創造的な取り組みが重要となります。そしてまた、全校の仲間とともに協同して頑張ることも必要です。今年度も、そのような姿が様々な場面で見られました。団体競技ではどうすれば勝てるか考えて作戦を練ったり、団体演技では実行委員会が中心となってテーマを決めたり練習をリードしたりしました。実に学びの多い運動会になったと思います。

最後になりますが、御来校いただいた御来賓・保護者の皆様、早朝より会場準備に携わってくださいましたタイスタッフの方々にも心より御礼申し上げます。

タイ国日本人会 ゴルフ部 第704回月例会成績

日時 2018年12月16日(日) 場所 ラムルッカC.C.

参加人数名 46名 (Aクラス24名 Bクラス20名 査定1名 体験1名)

Aクラス

(平均スコア 43.3 43.9 87.2)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	上田 哲	38	40	78	10	68	祝S
2	大橋 智樹	41	39	80	9	71	リーチ
3	工藤 智英	40	41	81	8	73	
4	川俣 栄	42	41	83	9	74	
5	田中 孝志	42	42	84	10	74	

Bクラス

(平均スコア 49.0 49.1 98.0)

順位	名前	OUT	IN	GROSS	Hcp	NET	新HD
優勝	窪田 洋之	46	47	93	18	75	
2	浅野 祥宏	50	49	99	22	77	
3	徳久 紀生	42	51	93	16	77	
4	古原 充	46	45	91	13	78	
5	井出 豊	51	49	100	21	79	

査定ラウンド12月度は1名でした。

名前	OUT	IN	GRS	提出平均 GRS	提出推定 HC	新HC	新クラス
船坂 紀之	41	51	91			11	A

2018年1月より月例会の会場はラムルッカCCに変更になりました。

- クラブチャンピオン戦決勝が12月例会にて行われ、見事！渡邊信二氏が優勝しゴルフ部初の3連覇を達成しました！おめでとうございます。
- 「ゴルフのルールを覚えたい」「競技ゴルフを楽しみたい」 ゴルフ部月例会で体験ラウンドに参加してみませんか！ご興味のある方はメールまたはお電話でお申し込みください。golffyoku@hotmail.com 089-066-8250迄
- 2015年7月例会よりハンデによるクラス分けが変更になりました。ハンデ12まで→Aクラス ハンデ13以上→Bクラス
- 月例会 ゴルフ部は、毎月第3日曜日にラムルッカCCにて競技会を行っております。A・B各クラスの優勝者にはSrixonSports(Thailand)Co.Ltd.様よりボール1ダースを、また、日本食レストラン 和食“庵寺”様より1,000 パーツ分のお食事券をご提供いただいております。ゴルフ部への入部は随時受け付けております。入部ご希望の方はゴルフ部のホームページをご覧ください。
- 月例会終了後、成績発表及び入賞者の表彰式を行っております。ぜひご参加ください。

ゴルフ部のホームページ (<http://www.jat-golf.org/>) で、月例会の成績、入部手続等々がご覧になれます。

発行 2019年2月1日
 編集人 富永 康行
 発行人 タイ国日本人会
 印刷・製本 YAMAGATA(Thailand)Co., Ltd.
 発行所 Japanese Association in Thailand
 1stFL. Sathorn Thani Bldg. II
 92/2 North Sathorn Rd., Bangkok
 10500 Thailand
 Tel. 0-2236-1201
 Fax. 0-2236-1131
 E-mail : info@jat.or.th
 www.jat.or.th

編集協力 Plant Planet Co., Ltd.
 レイアウト OT Promotion Co., Ltd.

〈非売品〉
 落丁・乱丁の場合、事務局にてお取替えます。
 禁 無断転載

【編集後記】

熱帯のバンコクでは現代アートも熱い。昨年10月から今年2月3日まで、国際的なアートイベント「バンコク・アート・ビエンナーレ」が開催されているからだ。バンコク内の会場20か所に33か国人のアーティストの作品が集結している。日本からは草間彌生氏や奈良美智氏が出演しており、作品を目にした方も多いのではないだろうか。

ウエルカムパーティーでは幸運にもアーティストの一人と話ができた。「古今東西の文化が交わるこの地は非常に魅力的」と語っていたのが印象的だった。様々な美術に触れながら街を散策したい。

後藤里永子



サイモン先生のギターでクリスマスソングを歌いました



【企画推進部】

ネイティブの英語の先生を囲んで クリスマスティーパーティー

ネイティブの英語の先生を囲んでのクリスマスティーパーティーを、12月17日(月) 13時より日本人会別館にて開催しました。

前半は、ジオスタイランドよりサイモン先生による初めての社交英語、挨拶や会話、クリスマスカードの書き方などの実習。

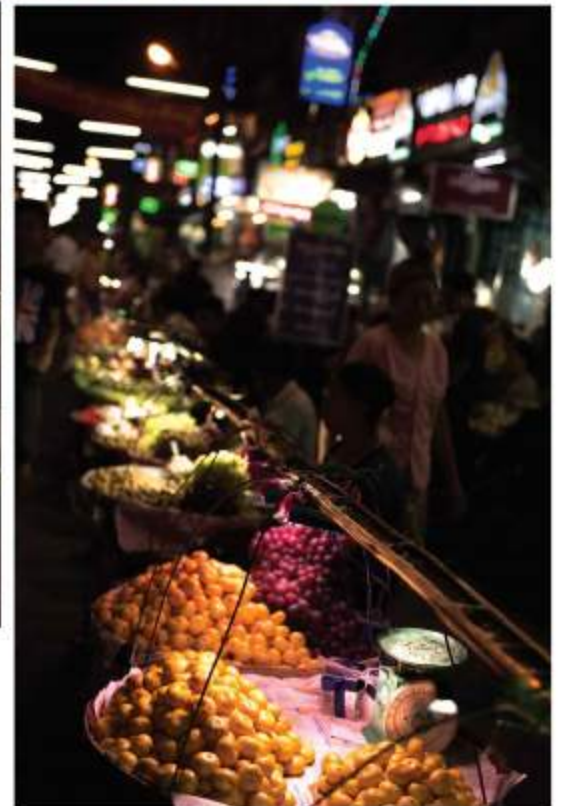
そして後半はクリスマスにちなんだお菓子を楽しみながら日本と欧米のマナーの違いを日本語と英語を交えて説明。クリスマスの習慣やエピソードなどを紹介していただきました。またサイモン先生自らのギター演出でクリスマスソングをみんなで歌いました。

今回はお子様連れの方も多く、和気あいあいとしたイベントとなりました。



クリスマス気分たっぷりのお皿でクリスマスのお菓子シュトーレンをいただきました

※活動報告の日付は2018年です。



カレン州は先住のカレン族以外にもビルマ族、中華系、インド系等多民族が暮らす地域。屋台の料理もビルマ料理の他、ピリヤニ（インド風ピラフ）、四川&雲南料理、シャン料理（シャン族の郷土料理、タイ料理の原型）とアジア料理のオンパレード。名物のモツの串焼きは20本で20THB程度と激安！



市内中心のKan Thar Yav湖。朝の幽玄な景色が昨夜のアルコールを消してくれます

【文化部】 クルンテープ写真倶楽部

持田あきら

ミャンマー最後の桃源郷カレン州パアン写真撮影旅行 前篇

東南アジア最後の桃源郷とも呼ばれる、ミャンマー南東部カレン州のパアン (Hpa-An) へ撮影旅行に行ってきました。11月9日(金)、ドンムアン空港から北西部国境の町メーソットまで飛び、空港から3km西にある国境の川を越えてミヤワディーへ。その後ミャンマー入国のスタンプを貰い、予め手配していた車輦に乗り込み出発です。



夕刻にホテルに到着。その後、カレン州の例祭が行われている会場へと歩いて向かうと、カレン族の各村から若者たちがダンスを競う大会が始まり会場は大混雑、大興奮。一つの課題曲に対して各チームがダンスを披露し、審査員が順位を決めるそうですが、どのチームも一糸乱れぬ激しい踊りで会場は大盛況！



キッズルーム

●手形足形を取ろう！

ねんねちゃんを対象に、手形足形を取るイベントを開催しました。……………11月16日(金)

投稿/藤井智子



●えいごで遊ぼう！

絵本を見ながら動物を数えたあと、音楽に合わせて身体をタッチ！他にもABCパズルをはめこんだり、色当てクイズをしたり、英語の魅力にたくさん触れました。……………11月28日(水)

投稿/石井杏奈



●似顔絵屋たとたと

おもちゃで遊んだりおしゃべりしている間に、あっという間に可愛い似顔絵の出来上がり！描いていただいた似顔絵を見て、ママもお子様もとってもステキな笑顔を見せてくれました！……………11月30日(金)

投稿/藤尾



●★ベビーと楽しむお正月料理★

管理栄養士さんを講師に、ベビーと楽しむお正月の料理を作りました。親子5組に参加いただき、里芋とあんこのお団子とおはぎを作りました。その他にも、海老しんじょの試食やベビーでも食べることのできるクリスマスケーキのレシピを教えてくださいました。どの料理もベビーとママに好評でした♪……………12月14日(金)

投稿/東 朋子



●集まれ！休職中会社員！

「実は日本の会社を休職して、バンコクに来ました」という方にご参加いただき、休職中ならではの期待、悩みと解決策を前向きに語りました。……………12月21日(金)

投稿/三浦 明



出産準備教室の 「母親教室」「両親学級」

日程など詳細についてはホームページをご覧ください
<https://syussanmeeting.wixsite.com/syussanbkk>

すくすく会のホームページ

詳細・お申し込みはこちらから
<https://sukusukubkk.wixsite.com/sukusukukai>

おっぱいミーティング

妊婦さんには授乳についての講義を、産後のママさんには育児についての様々な悩みや疑問を、スタッフの体験談を交え座談会形式で行っています。基本的に、毎月第3火曜日に、サミティベート病院で開催。

Look

●今後の予定

2月21日(木) (2月は第3火曜日が祝日のため木曜日開催)
3月19日(火)
9:30~11:30(予定)。お申し込みはホームページより。



赤ちゃんは見るだけで癒やされるな～
By Azusa Uchida Photography

わんぱくミーティング

●わんぱくクリスマス会

わんぱくクリスマス会が開催され、70組のお子さんとお母さんたちにご参加いただき大盛況となりました。
.....12月4日(火)

●今後の予定

Look

2月13日(水) さくらんぼミーティング ※要予約
場所: サミティベート病院
2月15日(金) わんぱくミーティング
コアラ&ペンギン&うさぎ合同
3月12日(火) わんぱくミーティング
コアラ&ペンギン&うさぎ合同
3月14日(木) 離乳食ミーティング ※要予約



すくすくだより編集部

■編集スタッフ減少により、休刊の危機!?

★主婦ライターを大・大・大募集中です! ★バンコク生活がまだ浅い方でも大丈夫! ★そろそろ何か始めたい方 ★ボランティアしたいけど、人前に出るのが苦手な方 ★お子さん連れで、行ったことがないところに行ってみたい好奇心旺盛な方 ★コミュニケーションが好きな方・バンコクで心置きなくなんでも話せる盟友が欲しい方! ★空いてる時間を人のために使いたい方。

★会議は月に1~2回です。★1回だけ「おしゃべりサロン」に参加して下さるのでも大助かりです! え?休刊?ちょっと待った! もしくは、編集部にもちょっと興味でできた!と思った方はぜひ sukusukudayori@yahoo.co.jp までご連絡ください。一緒に新しいすくすくだよりを作っていく仲間を求めています!

■次号のお知らせ

2月号(No.206)は『特集:もうすぐソクラン 常夏のバンコクで水と遊ぼう!!』。全スタッフが6ヶ月の準備期間をかけ、実際に足を運び体験レポート! ちょっと特別な週末や、これからやってくる、一年で一番ホット&ロングな春休みのお出かけの参考にどうぞ。4月号(No.207)は『デリバリーのタイ料理を食べ比べ』を予定。2019年も楽しい特集企画が目白押し。一緒に誌面を作ってくれる人を募集中です。

Look

■編集部遊びに来ませんか?

2月8日(金)おしゃべりサロン『タイのトマト鯖缶、シーチキン缶を活用しよう』、3月1日(金)通常打合せ、3月20日(水)4月号の入稿作業、を予定しています。いずれも開始時刻は9:30~、場所は日本人会別館です。「編集スタッフになる・ならない」はひとまず置いておいて、気分転換に遊びに来てください。お茶とお菓子を用意してお待ちします♥ 会議中、お子さんが遊べるおもちゃもありますよ~。

投稿/木部桂子



12月7日(金)に『おしゃべりサロン:土日の過ごし方』を開催しました。4組のゲストの方も参加して下さり、お茶菓子を囲んで盛り上がりました。マンネリになりがちな土日の過ごし方が変わるかも!? (平手由香里)



※日付は2018年です。

2019年夏、第25回参議院議員通常選挙実施!



海外からの投票には、在外選挙人名簿登録が必要です。登録には、3か月程度かかる場合がありますので、ぜひ今手続きを!

在外選挙人名簿登録資格

- ① 満18歳以上で ② 日本国籍を持っていて ③ 海外に3か月以上お住まいの方(出国時登録申請を除く)

登録・投票は簡単です

必要書類を準備し申請書に記入、大使館、総領事館窓口で登録申請

3か月後に大使館などから住所確認の連絡を受ける

在外選挙人証の受取

用意する物



旅券
申請書

居住している事を
証明できる書類
(在留届を提出済の方は不要です。)



※申請書や選挙人証が海外・国内を往復するため受取までに3か月程度かかります ※選挙人証受取は郵送又は窓口での受取が選べます

同居家族による代理申請もできます。

申請者の上記書類と署名入り在外選挙人名簿登録申請書と申出書※、代理の方の旅券を御用意ください。

※申請書と申出書は領事窓口または総務省のホームページから入手できます。



在外投票は次の3つの方法から選択できます

直接派?



郵便等投票

投票用紙等を事前に請求して、記載の上、登録先の選挙管理委員会へ郵送する方法。

郵送派?



国内派?



在外公館投票

直接日本大使館・総領事館(領事事務所)に出向いて投票する方法。

日本国内で投票

一時帰国した方や帰国直後で転入届を提出して3か月未満の方は、日本国内でも投票できます。

外務省

1. 平成22年5月に憲法改正国民投票法が施行されました。在外選挙人証をお持ちの方は国民投票にも投票できます。

2. 平成30年6月から出国時登録申請が始まりました。国外転出する際に市区町村の窓口で申請できます。

詳しくは、在タイ日本国大使館領事部 TEL: 02-207-8501 / 02-696-3001

Mail: senkyo@bg.mofa.go.jp または 外務省 在外選挙 検索 まで。